

平成 20 年度政策評価結果及び改善点について

1 取組の経過

平成 20 年 2 月 政策評価委員会を開催
 5 月 市民生活実感調査を実施
 調査期間：5 月 7 日（水）～ 26 日（月）
 9 月 政策評価結果市会報告・広報発表

➤ 参考資料 P 7, 9

2 市民生活実感調査の改善について

(1) 回答状況

年度	回収数	回収率
20	1, 486	37.2%
19	972	32.4%
18	1, 099	36.6%
17	1, 129	37.6%
16	1, 237	41.2%

自由記述意見数：815 件（記述率：54.8%）（⑩51.6%）

(2) 改善点

- ア** より多くの市民の生活実感を評価に反映させるため、調査対象者数を 3,000 人から 4,000 人に増やした。
- イ** 調査対象者の負担感を軽減させるため、調査票の様式や封筒の色、料金後納郵便マークなどを工夫し、ページ数を減らすなど、回収率の向上に努めた。
- ウ** 設問の趣旨をより御理解いただき、生活実感を回答しやすいようにするため、8 つの設問について、用語の置き換えやよりの確な表現への変更を行った。

➤ 別添参照

➤ 参考資料 P 13

3 客観指標の改善について

ア 目標値の設定

➤ 参考資料 P 15

政策評価がより行政活動の指針となるよう、目標値を設定して評価する指標数の増加に努めた。

イ 1 施策当たりの指標数の確保

➤ 参考資料 P 17

客観指標評価の客観性向上のため、1 施策当たりの指標数を 3 指標以上とすることに努めた。

ウ 重み付けを決める際の基準の策定

➤ 参考資料 P 19

基準に基づき、重み付けについて精査

エ 客観指標マニュアル（案）の作成

21年度の政策評価から導入予定

➤参考資料P25

4 評価結果の公表等についての改善

ア 平成20年度政策評価結果紹介マンガリーフレットの発行

11月中旬から区役所、情報公開コーナー、大学等で配付予定

➤別添参照

イ 「平成20年度政策評価結果」の点字版の作成

➤別添見本参照

以下の施設にて、閲覧用として設置（（ ）内は配付部数）

各区福祉事務所【14カ所】（各1部） 市役所情報公開コーナー（1部） 京都府社会福祉事業団（2部） 京都ライトハウス（3部） 障害保健福祉課（2部）
--

音声については、本市ホームページへの掲載方法をPDFファイルからテキストデータに可能な限り変更し、読み上げ可能な部分を増やした。

ウ 「成功狸と知恵比べ？！京都市政策評価クイズ」のホームページによる発信

➤参考資料P45